



新東淀中学校だより

平成30年1月9日(火)発行 校長 奥野 直健
大阪市東淀川区豊里 1-10-32 TEL(06)6327-6760

★めざす生徒像★

夢と希望を持ち、
自ら未来を切り拓き、
地域を愛し、地域に薦
られる生徒

校長室より

心機一転「3学期」！！

【初心、忘るべからず（世阿弥）】

室町時代、庶民の演芸であった能を高度な芸術にまで高めた、世阿弥（2、3年生は社会科で習いましたね）という人の著した「花鏡」にある言葉と言われています。

皆さんもよく目にし、耳にする言葉ではないでしょうか。解釈はそれぞれありますが、「初心」とは「芸の未熟さ」を指している、との説があります。

事に取り組んで、ちょっとできるようになり周囲にほめられるようになると、慢心（自慢する気持ち、図に乗る気持ちになること）し、「自分はもうできた。」と勘違いしてしまうことなどを戒めた言葉と考えられます。

経験のない未知なる世界に対して新たに初心で挑戦すること、また、失敗してもその失敗から学んでいくこと、の大切さを説いています。

新年を迎えたこの時期こそ、私たちも自らの「初心」を確認しておきたいものです。

【縁みたいなものを感じた（大谷翔平）】

この言葉は、プロ野球ニッポンハムの「二刀流」大谷翔平選手が、アメリカ大リーグに移籍することが決まった時のものです。

「縁」とは、そもそもは仏教の用語で、「結果を生じることにつながる間接的な原因のこと。そのような条件や事情」という意味だそうです。そのようなことから、「めぐり合わせ」や「人と人とのかかわりあい」という意味にも使われます。

移籍する球団を選択するにあたって、大谷選手は、自身の持ち味である二刀流についてのサポート体制などをアメリカ大リーグの各球団に提示してもらい、その中から「縁」を感じてロサンゼルスに本拠地を置くエンゼルスを選んだ、とのことです。

選び方次第では、ニューヨーク・ヤンキースなど超有名球団との契約や、莫大な契約金の獲得も可能であったと言われていますが、自身の夢の実現や「縁」を大切にして球団選びをした大谷選手。

この話を聞いて私は、彼の今後の活躍をより一層応援したくなってしまいました。

平成29年度1月行事予定

日	曜	学校行事	1年	2年	3年
1	月	元旦			
2	火				
3	水				
4	木				
5	金				
6	土				
7	日				
8	月	成人の日			
9	火	始業式 登校指導強調週間(1/9~1/12)			×
10	水	第5回実力テスト① 【水12345】	sc	○	○ ×
11	木	特別時間割(1、2年5限まで) 第5回実力テスト② 大阪府チャレンジテスト(1年3科、2年5科)		○ ○	×
12	金		B週	○	
13	土				
14	日				
15	月		A週	○	
16	火			○	
17	水		sc	○	
18	木	各種委員会 2年マラソン大会前検診		○	
19	金			○	
20	土	土曜公開授業(2限まで) 新入生保護者説明会			×
21	日				
22	月	生徒評議員会	B週	○	
23	火	【火123】 3年学年末テスト①			×
24	水	3年学年末テスト②	sc	○ ○	×
25	木	3年学年末テスト③ 3年私立高校出願日		○ ○	×
26	金			○	
27	土				
28	日				
29	月	登校指導強調週間(1/29~2/2) 1年マラソン大会前検診	A週	○	
30	火	[45分]		○	
31	水	各種委員会	sc	○	

SC:スクールカウンセラー来校日

新東淀中学校ホームページもご覧ください。「新東淀中学校」と検索してください。